

木曽川流域 木と水の循環システム協議会

木曽川流域体感ツアー

第二回

タイムスケジュール



8時集合

8時半出発

11時下呂市金山のナイスの森近くの飛山ドライブインに到着

11時～11時45分 ナイス岐阜の森の見学(岐阜県森連による解説)

12時～13時 バスで移動中に弁当車中食(弁当は飛山さんで調達が望ましい。)

13時～13時45分 下呂市の南飛騨森林組合伐採現場見学(岐阜県森連による解説)

バスで移動

14時～14時45分 下呂総合木材市売協同組合の原木市場見学(杉山理事長による解説)

バスで移動

15時半～16時半 奥飛騨酒造見学・直売

19時解散

木曽川流域体感ツアー

ツアー参加者様の 目的確認



今回は工務店様に

- 山(森)の現実を知っていただくこと、
- 丸太の知識を得ていただくことが目的です。

家一棟分の木材を山から出すのがどれだけ大変か、
また森林といっても、健康な山と木が生えているのに
ほとんど死んでいる(孤独死)
山の現実を見てもらいます。

また原木のA材からD材の基礎知識を得ていただきます。

■山の現実を知る

ナイス金山の森を使い、森林を見学

①整備され、間伐を行っている森林

②植林を行ったが以後放置されている森林
実際に見比べる。

森林の健康度を見るポイントを知る

森林の孤独死・間伐ってなに？

森の上・中・下層

地面の状態と災害、下流の環境との関連性

森林整備・循環がうまくいかないとどうなるのか？

林野庁・国交省が取り組む

国土強靱化政策などとのつながり



■丸太のグレーディングを知る

①伐採現場を見学

高性能林業機械(プロセッサ)で木材を伐採する現場を見る



丸太のどの部分がどんな製品になるのかを知る

②原木市場を見学

1棟あたりのボリューム感を体感する(50m³くらい)

流域丸太のグレーディングと、製品を結びつける

(A~D材の区分と、グレードごとの丸太の使い道を知る)

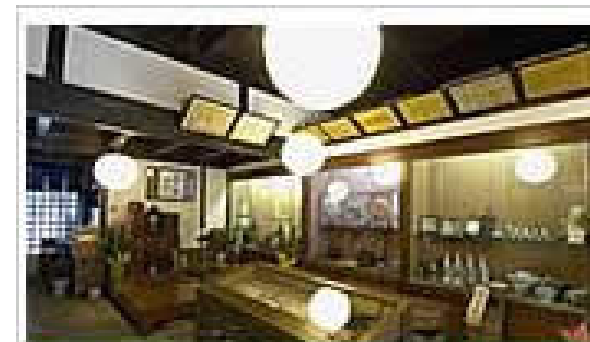


木曾川流域体感ツアー

お楽しみ要素



①木曾川流域クイズ 第二回
今回もお楽しみクイズを企画します。
豪華景品あり



②木曾川流域のものづくり紹介
木曾川流域の歴史ある
山と水の恵みを活用した
酒作りのご紹介
創業294年
「奥飛騨酒造」酒蔵見学



木曽川流域体感ツアー
参加者の皆様への
情報発信



- ①協議会活動を皆様にご理解いただくため、活動主旨・活動内容をPRさせていただきます。
- ②木曽川流域材の製品PRをツアー中に行います。
- ③流域活動のエンドユーザー様向けイベントとして、住まいの耐震博・木材パビリオンの活用法を皆様にご紹介いたします。

